

新品の洗浄液が ベストコンディションです。



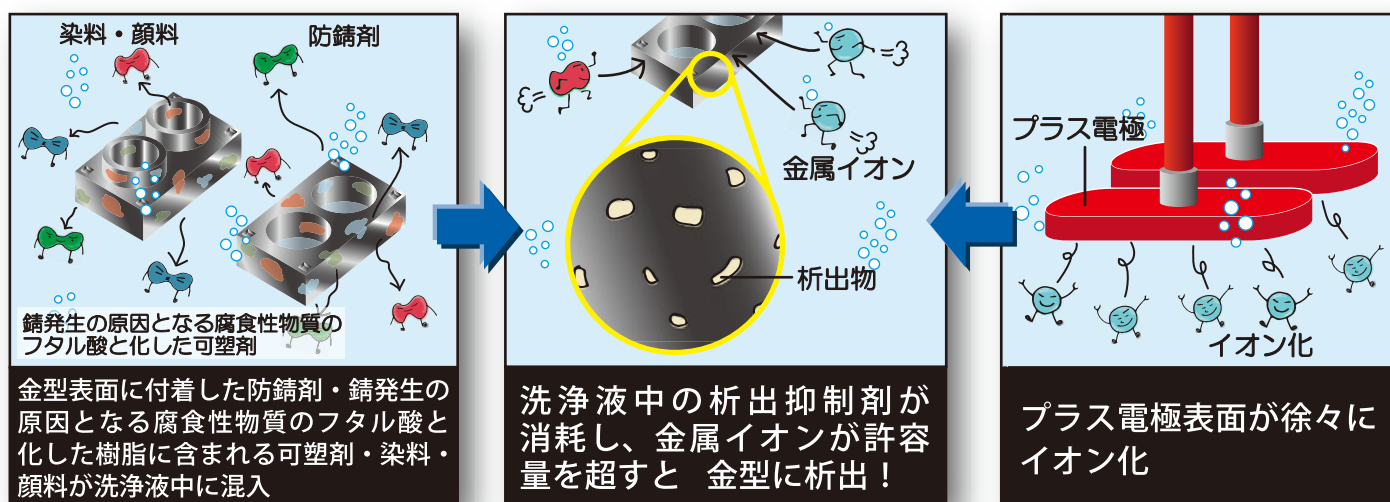
新品の洗浄液以上に洗浄力がある洗浄液はありません。
洗浄力低下や洗浄トラブルを防ぐには、定期的に新品の洗浄液に
全量を交換する以外に手段はありません。

使えば使うほど洗浄液に配合した成分が消耗し、配合バランスが崩れて洗浄力が弱くなりますが、使用中の洗浄液を分析し不足分を補う事は困難です。金型表面に付着した防錆剤・錆発生の原因となる腐食性物質のフタル酸と化した可塑剤や染料・顔料、そして錆等が洗浄時間に比例して洗浄液中に混入し増え続けます。更に円盤型・楕円型電極表面が徐々に洗浄液中でイオン化し、トラブル発生の原因になります。洗浄トラブルを防ぐために定期的な洗浄液の全面入れ替えをお勧めします。

金型掃除次第で小事が大事に!

消耗した洗浄液を使うと・・・

- 防錆剤は絶縁体です。洗浄液中に混入し、許容量を超えると電解を妨げ、洗浄能力が低下します。
- 樹脂に含まれる可塑剤は成形中に錆発生の原因となる腐食性物質のフタル酸と化します。洗浄液中に混入した錆発生の原因となる腐食性物質のフタル酸が許容量を超すと金型に再付着し錆発生の原因になります。
- 染料や顔料の多くは金属です。洗浄液中に混入した染料・顔料が許容量を超すと金型に析出します。
- 円盤型・楕円型電極はプラス極です。電解時間に比例して洗浄液中にイオン化し、洗浄液中の析出抑制剤が消耗し、金属イオンが許容量を超すと金型に析出します。



- このようなトラブルを避けるためにも、洗浄液の全量入れ替えを定期的に行ってください。洗浄液を定期的に全量交換しないと、配合成分が劣化し、洗浄力が低下し汚れの再付着を許してしまいます。
- 金型の汚れ具合等によって異なりますが、100時間くらいが洗浄液の全量交換目安です。
- クリピカエース金型洗浄機のプラス電極の金属表面に錆が発生すると正常に電解しません。
- プラス電極の金属表面に錆が発生した場合はサンドペーパーで取り除いてください。
- プラス電極の形が摩耗し変形すると、正常な電解が困難で必要な電流量を供給しません。直ちに消耗したプラス電極を取り換えてください。

日本全国へ無料デモンストレーション実施中

 ソマックス 株式会社

〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目7番17号
TEL:06-6976-1108 E-mail:info@somax.co.jp
FAX:06-6977-5702 http://www.somax.co.jp